

バリアフリー教室の開催を受け付けます！

東北運輸局では、高齢者・視覚障がい者の疑似体験や介助体験を通してバリアフリーに関する理解を深めていただくとともに、意識の高揚を図り心のバリアフリー(※)社会を実現することを目的にバリアフリー教室を開催しています。皆様のご要望に応じた開催方法をご提案させていただきますので、開催を希望される方は下記の《問い合わせ先》までご相談ください。

(※)心のバリアフリー： 様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり支え合うこと



《問い合わせ先》

東北運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課

電話番号：022-791-7513 FAX：022-791-7539

E-mail: tht-tohoku-barihuri@ki.mlit.go.jp



※自治体や学校など、団体での問い合わせをお願いいたします。

高齢者疑似・介助体験



視覚や聴覚、筋力などの機能を低下させる装具を着用し、普段高齢の方がどのような不便を感じて生活しているのか、疑似体験を通して学びます。介助体験では、介助が必要な点や危険な場面が身近にあることを感じていただき、介助の重要性について学びます。

視覚障がい者疑似・介助体験

視覚を奪うアイマスクを着用し、白杖と介助者を頼りに歩く体験です。何も見えないなか歩くことで、危険箇所や視覚の重要性について学びます。介助体験では、道案内や体験者の補助を行います。体験者が自分でできることは見守るなど、少しでも“できた・できる”を増やす手助けが重要です。どちらの体験に関しても、視覚障がいの方の立場になって考え行動することで、障がいに対する理解を深めます。

